

## ようこそ私学へ

新年度が始まりバタバタした毎日を送る4月28日大阪学芸高校で、私学助成をすすめる会企画「ようこそ私学へ」がおこなわれました。ようこそ私学へは毎年開催され保護者、生徒、教員と一緒に学び、交流できる貴重な機会です。

今回の講師は京都教育大学教授の関口ひとし先生です。関口先生の話は性に関するものでした。普段生徒・保護者にするにはかまえてしまう分野なのですが、実体験をまぜて性教育の大切さを話してくれました。「性教育のネグレクトは暴力だ」「性を肯定・性の科学的に見る・性の多様性理解の3つことが大切」という言葉が印象的です。

また、性だけではなく教育として「自分が大切にされる環境が子どもにとって一番大切」「助けてと言って助けてくれる人がいる。場所があるその事が自立すること。それすらないのは孤立」という言葉が聞いて良かったです。

午後からは保護者との交流会。教職員が保護者の話を聞く機会はあまりなく、そのうえ他の学校の教員もいたのでとても良い刺激になりました。

感想の一部を載せておきます



女の子を持つ母親として、日常では性的話は中々できない状況でした。関口先生のお話を娘と聞くことができたので、この機会に子どもとの対話を大切にしていきたいと思います。子どもにとっても良い勉強・学びとなりました。(1年生保護者・教職員)

普段なかなか恥ずかしくて話す機会がない性の問題について、子どもと考える必要性について改めて考えさせられました。兄の時に一度子どもたちに説明しましたが、正直、わかってるって言いながらあまり聞いてもらえなかった経験から、どんなふうにして親から説明すべきか考えさせられました。(3年生保護者)

「いい別れ」が迎えられるように生徒とつながっていきたくて思いました。恋人の暴力・暴言で悩んでいる生徒もいるので、これからその子が思っている・感じていることを話せる環境をつくっていきたくて思いました。(教職員)

### 交流会の感想

色々たくさんお話をさせていただいて、交流が深められたのでありがたかったです。(教職員)

先生たちの子どもに対する思いや、自分の経験を通して話して下さったので、親近感もてとてもよかったです。(3年生保護者)

## 愛知新歓フェス

時を同じくして、愛知新歓フェスへ行ってきました。今年度は4月27日～4月28日とGWまっただ中でしたが、教員2名、生徒3名で今年度も複数校で参加することが出来ました。大阪の生徒自主活動では、現在他県の活動に参加したり大阪でどのような部分が吸収できるかを考えたりしています。前泊ではこのような大阪の取り組みを発表したり、他県の活動をききあったりしました。

新歓フェスの当日は、愛知の生徒が持つ力に圧倒されながらも、高校生サミットへ参加して話をききました。「高校生一人模範国民投票」などの中間報告を受けながら、「タニンゴト」を「ジブンゴト」ととらえることの大切さなどを学びました。そして、高校生800人群舞に大阪の生徒も参加することができ、有意義な2日間となりました。

高校生それぞれが社会のことを考え行動するとき、大きな勢いとなっていくことを実感することが出来ました。次回の高校生交流会は6月23日の夏季教研の中で行う予定です。是非生徒とともにご参加ください！



大私教青年部新歓企画

参加費無料

つながって 学んで

きてみて スッキリ 五月晴れ！！

話して 聞いて 飲んで

5/18(土) 17:00~

◎新谷町第二ビル2F

問合せ先  
西村健佑  
携帯：090-3678-9143  
メールアドレス  
: [n.s.k.a.k.mario@gmail.com](mailto:n.s.k.a.k.mario@gmail.com)

待ってます!!  
豪華景品もあるよ!

連絡いつでも待ってます!

全体報告  
「教育でつながる仲間と学び」  
安藤先生と笠目先生  
日々生徒と向き合いながら、私たちの心もいつもユラユラ。そんな時に支えになったのが「教育」を軸に繋がった仲間。そして共有した実践。どんなにしんどい時も繋がりを支えにして乗り越えるように選んできた経験を話せたらと思います。ちなみに今年も新人です。

